



ふくちやまし

議会だより

No.22

平成10年6月1日
発行 福知山市議会

編集
福知山市議会だより編集委員会
福知山市字内記13の1
☎0773(22)6111



野笹のすいれん池
毎朝、可憐な花が開くが、夕方には閉じてしまう。
7月一杯くらいまでが見頃とか——。

5月臨時市議会の概要

5月臨時市議会は11日から14日までの4日間にわたって開かれ、平成10年度一般会計補正予算、条例の一部改正2件、専決処分の承認の4議案を審議、いずれも原案どおり可決した。13日には正副議長の選挙を行い、塩見仁議長、西川由也副議長を選出した。

また、5月31日に任期が満了する高日音彦助役の再任と、議会選出監査委員として片山照雄議員の選任に同意した。

6月定例会の予定

▽一般会計 補正予算

2人の議員の死去で欠員が生じたことにより、7月に予定されている市長選挙と同時に執行される市議会議員の補欠選挙費950万円を補正。補正後の総額を278億1,950万円とした。

▽専決処分の承認

地方税法の一部改正により、住民税の土地譲渡益課税の見直しなどを内容とする、市税条例及び都市計画税条例の一部改正を行ったことを承認した。

▽条例改正

市議会議員選挙における自動車借上料とポスター製作費の公費負担限度額をそれぞれ引き上げる。



〔会期 6月4日～26日〕
4日 (開会) 本会議

12日 本会議

- 提出議案の説明
- 議案について質疑
- 一般質問

15日 本会議

- 一般質問

16日 本会議

- 一般質問

18日 常任委員会(議案の審査)

19日 常任委員会(議案の審査)

25日 本会議

- 各常任委員長の審査報告
- 採決
- (閉会)

※6月定例会に上程する請願の受付締切りは、6月12日の午後5時です。



片山照雄 監査委員



塩見 仁 議長



西川由也 副議長

市民の願いを一つでも多く

実現させる市議会に

5月臨時会で決まった議会の体制

議会だより編集委員会	
◎西川 由也	○仲林 清貴
立道 正規	井上 重典
小野 喜年	荒川 浩司
竹下 実	塩見 惇一

「ふくちやまし議会だより」の編集、発行等について協議する。

議会運営委員会	
◎仲林 清貴	○芦田 廣
田中 泰治	永田 時夫
梅原万喜三	竹下 実
森田 泰英	荒木 治清
和泉すゑ子	

会期及び議事日程、進行、議案、意見書、請願等の取扱いを協議し、円滑な運営を図る。

常任委員会

◎委員長
○副委員長

文教建設	経 済	市民厚生	総 務
◎大西 肇 ○大槻 公一 芦田 廣 梅原万喜三 森田 幸雄 荒木 治清	◎塩見 惇一 ○田中 泰治 永田 時夫 西川 由也 平野 力	◎有 幸男 ○和泉すゑ子 小野 喜年 荒川 浩司 武田 光正 仲林 清貴	◎立道 正規 ○井上 重典 片山 照雄 竹下 実 森田 泰英 松原 忠一
文教建設委員会 学校教育、社会教育などを行う「教育委員会」及び都市基盤の整備などを行う「建設部」に属する事項を審議する。	経済委員会 商工業、農林業の振興を行う「経済部」、下水道の整備を行う「下水道部」、ガス水道の供給を行う「公営企業部」及び農業委員会に属する事項を審議する。	市民厚生委員会 環境対策、国民年金、健康保険、同和対策などを行う「市民部」、社会福祉を進める「福祉部」及び市民の健康を守る「市民病院」に属する事項を審議する。	総務委員会 地域振興、施策の総合調整などを行う「企画部」、税金などの徴収、予算の編成、職員の任免などを行う「総務部」、市民の生命と財産を守る「消防本部」などに属する事項を審議する。

特別委員会

議会活性化に向けて

〈議会運営委員会〉

より一層議会を活性化させることが時代の要請です。そのために議会運営委員会では、昨年9月から議会運営のあり方について、集中的に調査・研究・協議をすすめ以下3点の改善策を全体で確認し実行に移しています。

①従来、請願結果については、「採択」したものだけ請願者に報告していましたが、「不採択」「継続審査」にしたものも文書で報告する。(昨年12月から実施)

②「陳情」は、議員の紹介を必要とする「請願」とは異なるが、原則、陳情書を全議員に配布し、その取り扱いについて議会運営委員会で協議する。

③「高齢化・医療対策特別委員会」「地域情報化対策特別委員会」を廃止し、所轄の常任委員会で調査・研究をすすめる。

引き続き、市民に開かれた議会運営のために調査・研究をすすめます。皆様のご意見をお寄せ下さい。

由良川改修促進

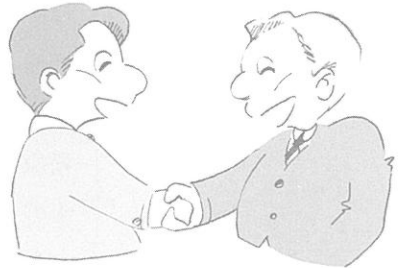
- ◎田中 泰治 ○大西 肇
- 片山 照雄 小野 喜年
- 芦田 廣 永田 時夫
- 梅原万喜三 武田 光正
- 荒木 治清 塩見 惇一
- 西川 由也 平野 力



由良川改修事業の促進とともに由良川の完全な治水の調査、研究をする。

同 和 対 策

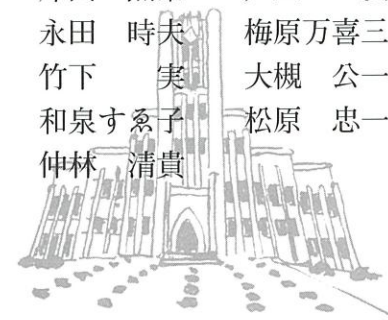
- ◎竹下 実 ○和泉すゑ子
- 有 幸男 立道 正規
- 武田 光正 森田 幸雄
- 西川 由也 仲林 清貴



同和問題の解決のため必要な対策と事業の促進を図る。

大学設置対策

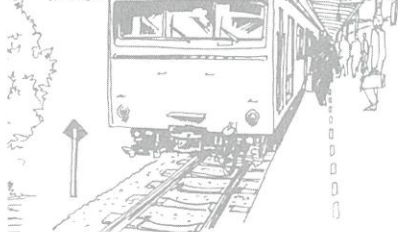
- ◎荒川 浩司 ○小野 喜年
- 大西 肇 井上 重典
- 片山 照雄 芦田 廣
- 永田 時夫 梅原万喜三
- 竹下 実 大槻 公一
- 和泉すゑ子 松原 忠一
- 仲林 清貴



四年制大学の設置について調査、研究をする。

鉄道・高架事業

- ◎森田 泰英 ○荒川 浩司
- 有 幸男 立道 正規
- 大西 肇 竹下 実
- 荒木 治清 塩見 惇一
- 松原 忠一 仲林 清貴



鉄道高架事業の促進及びこれにかかわる駅周辺の一体的な整備を図る。

- 28日 議会運営委員会
- 27日 福島県原町市議会視察来市
- 26日 全国市議会議長会(東京)
- 22日 議会だより編集委員会
- 21日 京都府市議会議長会(亀岡)
- 18日 議会だより編集委員会
- 14日 本会議(監査委員の選任、委員会の構成、閉会)
- 13日 副議長の選挙
- 12日 本会議(委員長報告)採決、助役の選任、議長・総務委員会
- 11日 臨時会本会議(開会、提案)
- 8日 全議員協議会
- 7日 全議員協議会
- 6日 北部四市議会議長会(舞鶴)
- 30日 議会運営委員会、全議員協議会
- 20日 議会運営委員会
- 16日 近畿市議会議長会(大東市)
- 14日 議員研修会
- 13日 議会だより編集委員会
- 3日 議会だより編集委員会

議会日誌

(4月～5月)

〈4月〉

- 3日 議会だより編集委員会
- 13日 議会だより編集委員会
- 14日 議員研修会
- 16日 近畿市議会議長会
- 20日 議会運営委員会
- 30日 議会運営委員会、全議員協議会

〈5月〉

- 6日 北部四市議会議長会(舞鶴)
- 7日 全議員協議会
- 8日 全議員協議会
- 11日 臨時会本会議(開会、提案)
- 12日 本会議(質疑)、総務委員会
- 13日 本会議(委員長報告)採決、助役の選任、議長・副議長の選挙
- 14日 本会議(監査委員の選任、委員会の構成、閉会)
- 18日 議会だより編集委員会
- 21日 京都府市議会議長会(亀岡)
- 22日 議会だより編集委員会
- 26日 全国市議会議長会(東京)
- 27日 福島県原町市議会視察来市
- 28日 議会運営委員会

議会選出により議員が所属する各種委員会・協議会等

名称	氏名	名称	氏名
市営住宅入居者選考委員会	大西 肇	吏員懲戒審査委員会	大西 肇・梅原万喜三 竹下 実
都市計画審議会	大西 肇・塩見 仁 片山 照雄・永田 時夫 梅原万喜三・森田 泰英 荒木 治清・塩見 惇一 松原 忠一・西川 由也 平野 力	自治功労者表彰審査委員会	永田 時夫・森田 泰英 森田 幸雄・松原 忠一
		交通対策協議会	有 幸男・立道 正規 大西 肇・塩見 仁
		公害対策審議会	田中 泰治・和泉すゑ子
		同和対策協議会	竹下 実
青少年問題協議会	梅原万喜三	農村計画審議会	立道 正規・井上 重典 塩見 惇一
公民館運営審議会	芦田 廣・荒木 治清	国民健康保険運営協議会	和泉すゑ子・仲林 清貴
図書館協議会	大槻 公一・森田 幸雄	民生委員推薦会	小野 喜年・和泉すゑ子
病院事業運営協議会	有 幸男・西川 由也	中円伝染病隔離病舎組合議会議員	大西 肇・和泉すゑ子
社会福祉協議会理事	小野 喜年		
水防協議会	立道 正規・田中 泰治		

会派一覧

(届け出順) ◎代表者

会派名等	議員名
日本共産党福知山市議員団	◎平野 力・仲林 清貴・大槻 公一
政 和 会	◎武田 光正・竹下 実・大西 肇
新 政 会	◎田中 泰治・森田 幸雄・塩見 仁・井上 重典
福 政 会	◎和泉すゑ子・荒木 治清・塩見 惇一・片山 照雄
市民クラブ	◎松原 忠一・西川 由也・芦田 廣・荒川 浩司
自民クラブ	◎梅原万喜三・永田 時夫・立道 正規・有 幸男
会派に属さない議員	小野 喜年・森田 泰英

山口 守市議会議員逝去

前回号で奥田春美議員死去の悲報をお伝えしたところですが、去る5月2日、山口守議員(当時67歳)が病気のため逝去されました。

山口議員は、議会では、由良川改修促進特別委員会委員長、総務常任委員会委員長などを歴任し、大いに市政への貢献をされていきました。



衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

平成10年度を迎え、5月臨時市議会において新役員が決まりました。

任期も最終年を迎えた私たち議員一同は、市民に開かれた議会にするための改革をさらに進めるため全力を尽くして参ります。